

	刊行にあたって	3
	位相差顕微鏡に関する基礎知識	6
Cha	ator 1 - 位担美国物籍も振利で活用する	
Cna section	pter1 位相差顕微鏡を歯科で活用する	
1	位相差顕微鏡とは何か	8
2	歯科における位相差顕微鏡の役割	14
	Coffee Break ペットの歯周病	21
section 3	位相差顕微鏡を導入しよう――機器選びとセットアップ ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	22
Cha	pter 2 正しい検体採取と標本作成	
Section 1	きれいな観察は検体の「採り方」が決め手	36
Section 2	検体はどこから採るのがよいの?	40
Section 3	検体を採取するときのコツ	42
4	標本の作り方	45
5 Section	細菌叢を観察するときのチェックポイント	48
	pter 3 口腔細菌の典型的な正常像と異常像	
Section 1	細菌たちの「世界」を見てみよう	54
section,	プラークの特徴	56
section 3	細菌以外に位相差顕微鏡で観察できるもの	60
section	<b>動きの世界を診療に活かそう</b>	64

## Chapter 4 代表的な細菌とその特徴

1	口の中にはいろいろな細菌が棲んでいる	66
section,	位相差顕微鏡で観察できない注意すべき細菌たち	67
section 3	細菌だけじゃない! 注目すべき原虫類	76
section,	小さな世界から大きなヒントを	79
	pter 5 位相差顕微鏡による観察の限界と注意点	
Section 1	位相差顕微鏡による観察で歯周病診断「できること」と「できないこと」…	82
section,	より詳しく菌種を知るには	87
section 3	歯周病細菌診断における位相差顕微鏡の役割	92
	pter 6 臨床への応用方法	
Section 1	歯原性菌血症と全身疾患	96
section,	観察結果から適切な治療方法を選択する	99
section 3	リスク管理に活用する	101
	pter7 これからの可能性と未来展望	
Section 1	予防歯科で活用する	104
Section 2	教育などへの位相差顕微鏡の応用	106
section 3	位相差顕微鏡×AIの未来像	108
section 4	小さな世界から広がる未来	110

カバーデザイン:金子俊樹 イラスト:中野こはる